



(2021.5.19)発行

体育指導（サッカー教室）

園長 外館 昭良

駒場認定こども園が開園してから、早まる一ヶ月半が経ちました。

連日吹き荒れていた風も徐々に穏やかになり春本番を感じる今日この頃です。皆様には、本学園の教育・保育活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、『英語教室』『まなびば』に続き、年長りんご組を対象に『体育指導（サッカー教室）』もスタートしました。音更町教育委員会スポーツ課主催の『サッカー教室』を中心に行っていきます。指導して下さるのは、社会人サッカークラブ 北海道十勝スカイアースのゴールキーパーでもある『曳地 裕哉さん』です。（ニックネームは、『ヒッキー』です。※ご本人が子ども達に教えてくれました。背がとても高くてイケメンです（＾＾♪） サッカーの他にも体育の活動を取り入れていく予定です。

さて、5月7日（金）に第1回目の体育指導がありました。この日は少し暑いくらいの天気でひとコマが終わった後に水分補給をしながら園庭でサッカー教室を楽しみました。ランニングをして、ラダー（はしご）を使ってフットワークトレーニング、足でボールタッチやドリブル、シュートの練習をしました。みんな『ヒッキー先生』の話をよく聞いて、しっかり練習に取り組んでいました。

最後は試合形式の練習です。どちらのゴールにボールを入れたら良いか。手は使ってはいけない事。などのルール説明を聞いてからゲームが始まりました。まだまだ、ボールのコントロールができないので、ドリブルをすると体が向いている方にまっすぐに進みゴールからどんどん離れてしまう姿が見られましたが、みんなサッカーを楽しむことができましたよ（＾＾）

たくさん運動をしてすっきりとした顔で、ヒッキー先生に「ありがとうございました。」とお礼の挨拶もきちんとすることができました。次回も楽しみですね！



ふれあい交流館 種植え



5月13日（木）、年長『りんご組』のお友だちが、少し肌寒い日でしたが音更町の『ふれあい交流館』にて『ジャガイモ』『枝豆』の種植えに行ってきました。

長靴、手袋、帽子をかぶり学園のマイクロバスに乗り込み出発です！バスに乗ることも楽しみの一つだったようで、みんな元気で「ここ道、プールに行く時に通る道だ～！」など車窓から見える景色を楽しみながらバスに乗っていました。

ふれあい交流館に着くと、交流館前の芝生の上に整列をして交流館の職員のおじさんたちにきちんとご挨拶をして畑へ移動です。畑の途中に板を渡しただけの小さな橋があり、ゆらゆらする板の感触を冒険気分で楽しみながら橋を渡っていました。

畑に着くと職員のおじさんから芋を植える時に、芋から出ている芋の芽を取らないようにするなどの注意する事を聞きました。順番に並んで印が付いたところに一人ひとり種芋を植えました。土の布団の掛け方が上手とおじさんに褒めてもらいました。

次は枝豆植えです。枝豆が好きな子が何人かいて「わ～い！枝豆大好き～！」と言っているお友だちがいました。枝豆の種を3粒ずつもらって印のところに順番に植えました。ジャガイモで経験したので要領が分かっていたのでとてもスムーズに植えることができましたよ（＾＾♪

種を植え終わり、「たくさん、なったらしいな～。」とジャガイモ、枝豆の生長を願う様子も見られました。秋にはたくさん実って、皆の好きなフライドポテトや枝豆をたくさん食べられるといいですね（＾＾）



<お知らせとお願ひ>

皆さんご承知の通り、今月16日より北海道でも『緊急事態宣言』が発出されました。ここ十勝においても、幼稚園、保育所の方が感染されたとの報道がされています。変異株は感染力が強く小さな子ども達にも感染が広がる恐れがあるので十分に気を付けていただきたいと思います。各行事については、今後、コロナの感染状況を見極め判断させて頂く場合がありますので、変更がある場合は早めにご連絡いたします。予めご承知置き下さい。よろしくお順い致します。

※21日（金）に予定していた『歯科検診』は延期いたします。日程は現在未定です。